

2025年12月期 第3四半期決算短信〔SFRS(I)及びIFRS〕(連結)

2025年11月13日

上場会社名 YCPホールディングス(グローバル)リミテッド 上場取引所 東
 コード番号 9257 URL https://corporate.ycp.com
 代表者 (役職名)取締役兼グループCEO (氏名)石田 裕樹
 問合せ先責任者 (役職名)IRグループ (氏名)中村 哲朗 (TEL) 03-6804-3225
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無:有
 決算説明会開催の有無:有(機関投資家・メディア関係者、個人投資家向け)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

(注)当社の連結財務書類は米ドルで表示されています。本書において円で表示している金額は、便宜上、2025年9月30日現在の株式会社みずほ銀行の対顧客電信直物売相場に基づき1米ドル=148.89円で換算された金額であります。

(1) 連結経営成績(累計) (単位:千米ドル(百万円)、%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
2025年12月期 第3四半期	72,405 (10,780)	13.0%	4,762 (709)	97.0%	4,163 (620)	98.0%	2,227 (332)	△26.5%	2,011 (299)	△27.8%	4,492 (669)	47.7%
2024年12月期 第3四半期	64,086 (9,542)	△29.3%	2,417 (360)	△66.9%	2,103 (313)	△70.7%	3,030 (451)	△35.5%	2,785 (415)	△37.9%	3,042 (453)	-

(単位:米ドル(円))

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
2025年12月期 第3四半期	0.09 (13.43)	0.09 (13.34)
2024年12月期 第3四半期	0.13 (18.71)	0.13 (18.65)

(注)2024年12月に当社が保有する株式会社SOLIAの全株式を売却したため、前連結会計年度において、同社及び同社の子会社の事業を非継続事業に分類しております。これに伴い、前第3四半期連結累計期間の売上収益、営業利益及び税引前四半期利益について、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えております。

(2) 連結財政状態 (単位:千米ドル(百万円))

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者帰属 持分比率
2025年12月期 第3四半期	146,773 (21,853)	94,884 (14,127)	93,547 (13,928)	63.7%
2024年12月期	136,015 (20,251)	90,309 (13,446)	89,566 (13,335)	65.8%

2. 配当の状況

(単位:米ドル(円))

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年12月期	-	0.00 (0.00)	-	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)
2025年12月期	-	0.02 (2.98)	-	-	-
2025年12月期(予想)	-	-	-	0.07 (10.42)	0.09 (13.40)

(注1)直前に公表されている配当予想からの修正の有無:無

(注2)括弧内の日本円は便宜上の換算値であり、JDR受益者への円建て分配金の実際額は異なります。

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(単位:千米ドル(百万円)、%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰 属する当期利益		基本的1株当たり当期 利益(米ドル、円)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
通期	105,129 (15,653)	21.8%	5,868 (874)	1,562.3%	5,642 (840)	-	4,002 (596)	△79.2%	4,002 (596)	△78.8%	0.18 (26.73)	△78.9%

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無:有

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①SFRS (I) 及びIFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

②①以外の会計方針の変更 : 無

③会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

①期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期 Q3	22,294,192 株	2024年12月期	22,291,192 株
②期末自己株式数	2025年12月期 Q3	- 株	2024年12月期	- 株
③期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期 Q3	22,293,214 株	2024年12月期 Q3	22,160,692 株

※添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
（1）経営成績に関する定性的情報.....	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報.....	4
（3）キャッシュ・フローの状況.....	4
（4）連結業績予想に関する定性的情報.....	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記.....	6
（1）要約四半期連結損益及び包括利益計算書.....	6
（2）要約四半期連結財政状態計算書.....	10
（3）要約四半期連結持分変動計算書.....	11
（4）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	12
（継続企業の前提に関する注記）.....	14
（セグメント情報）.....	14
（重要な後発事象）.....	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上収益は72,405千米ドル（10,780百万円）と前年同期に比べ8,319千米ドル（1,239百万円、13.0%）の増収、営業利益は4,762千米ドル（709百万円）と前年同期と比べ2,345千米ドル（349百万円、97.0%）の増益となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は、プリンシパル投資事業パーソナルケア領域として展開していた株式会社SOLIAの株式を2024年12月に第三者へ譲渡し、同領域が非継続事業に分類された影響により、2,011千米ドル（299百万円）と前年同期と比べ774千米ドル（115百万円、27.8%）の減益となったものの、非継続事業を除いた前年同期との比較では1,091千米ドル（162百万円、118.6%）の増益となりました。また、四半期包括利益は4,492千米ドル（669百万円）の利益となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントごとの業績は、以下の通りです。

(マネジメントサービス事業)

マネジメントサービス事業は、当社グループの中核事業であり、2025年9月30日現在でアジアを中心とする世界20拠点にて約490名のプロフェッショナルが、M&AやDX導入などの企業変革実現に向けた現場常駐型（PMO型）での経営支援サービスを国内外で展開しております。

当事業においては、主要な地域の中で、案件獲得が順調に進展した日本地域で2,608千米ドル（388百万円、33.5%）の増収、リーダーシップ強化を実施しプロフェッショナル1名当たりの売上改善が進んだ東南アジア地域で1,459千米ドル（217百万円、23.0%）の増収、2024年4月に買収したShenkuo Business Partners Limitedの貢献が大きかったグレーターチャイナ地域で663千米ドル（99百万円、21.3%）の増収となりました。経済成長が続くインド地域においても引き続き安定した受注状況が継続しているものの、2024年9月に大型案件が相次ぎ、例年の2倍近くの売上を計上していた反動により、1,360千米ドル（202百万円、13.6%）の減収になりました。その結果、当第3四半期連結累計期間のセグメント売上収益は31,637千米ドル（4,710百万円、前年同期は28,590千米ドル（4,257百万円））（セグメント間収益含む）、セグメント利益は4,226千米ドル（629百万円、前年同期は4,048千米ドル（603百万円））で、増収増益になりました。

マネジメントサービス事業における、当第3四半期連結累計期間及び前年同期の地域別売上収益の内訳は以下の通りです。

(地域別売上収益の内訳)	当第3四半期連結累計期間 (2025年1月1日～2025年9月30日)		前第3四半期連結累計期間 (2024年1月1日～2024年9月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
日本	10,398	1,548	7,790	1,160
東南アジア	7,806	1,162	6,347	945
グレーターチャイナ	3,772	562	3,109	463
インド	8,624	1,284	9,984	1,487
欧州	1,697	253	1,477	220
北米	878	131	875	130
グループ間取引消去	△2,334	△348	△1,867	△278
合計	30,841	4,592	27,715	4,126

(参考：現地通貨の売上推移)	当第3四半期連結累計期間 (2025年1月1日～2025年9月30日)	前第3四半期連結累計期間 (2024年1月1日～2024年9月30日)
日本（百万円）	2,439	1,675
グレーターチャイナ（千人民元）	33,598	26,251
インド（千インドルピー）	834,130	836,781

(注) 上記は現地法人ごとの売上収益を現地通貨で表示したものであり、各法人内に複数の事業セグメントが含まれている場合があるため、米ドル建ての地域別売上収益を単純に現地通貨に換算した数値とは一致しません。また、その他の地域については、原則として米ドルで計上しているか、少額のため割愛しております。

（プロフェッショナルソリューション事業）

プロフェッショナルソリューション事業は、マネジメントサービス事業を通じて集積した知見やネットワークを活用し、特定の領域に特化した専門的なサービスを提供しております。現在は、デジタルトランスフォーメーション(DX)、インタラクティブソリューション、サプライチェーンソリューション、サステナビリティソリューションの4領域でサービスを展開しております。

前第3四半期連結会計期間においては、サプライチェーンソリューション領域、デジタルトランスフォーメーション領域及びインタラクティブソリューション領域の3領域において報告を行っていましたが、その後、2024年10月に株式会社Green Impact Labsを連結子会社化したことにより、前第4四半期連結会計期間以降はサステナビリティソリューション領域を加えた全4領域で報告を行っております。

当事業においては、サプライチェーンソリューション領域で人員及び拠点の整理を実施し、2025年4月～8月の収益が一時的に悪化した影響により593千米ドル（88百万円、13.0%）の減収となったものの、他の3領域はいずれも堅調に推移し、デジタルトランスフォーメーション領域で3,403千米ドル（507百万円、137.1%）、インタラクティブソリューション領域で651千米ドル（97百万円、44.0%）の増収となったほか、サステナビリティソリューション領域において新たに2,098千米ドル（312百万円）の売上収益を創出しました。その結果、当第3四半期連結累計期間のセグメント売上収益は14,316千米ドル（2,132百万円）、セグメント利益は2,706千米ドル（403百万円）で、増収増益となりました。

（プロフェッショナルソリューション事業における領域別売上収益の内訳）	当第3四半期連結累計期間 （2025年1月1日～2025年9月30日）		前第3四半期連結累計期間 （2024年1月1日～2024年9月30日）	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
デジタルトランスフォーメーション	5,886	876	2,483	370
インタラクティブソリューション	2,129	317	1,478	220
サプライチェーンソリューション	3,964	590	4,557	678
サステナビリティソリューション	2,098	312	-	-
グループ間取引消去	△22	△3	-	-
合計	14,055	2,093	8,518	1,268

（プリンシパル投資事業）

プリンシパル投資事業は、マネジメントサービス事業を通じて培った経営人材のプラットフォームを活用し、中小／新興企業に対して当社グループ自らの資金を投下する他、ゼロから事業立ち上げを伴うインキュベーションにも積極的に取り組んでおります。これまでの投資活動の結果、現在では、ペットケア領域を重点領域と定め長期的な投資を継続しております。また、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資も、戦略投資領域として積極的に投資を行っております。

ペットケア領域は、主要な連結子会社である株式会社LVGを通じて、動物病院運営を中心に事業を展開しています。

当領域においては、2025年7月に東京都大田区で2つの動物病院を運営する会社を取得したことにより、円建て決算ベースの売上収益は前年同期比で31百万円の増収、米ドル建て決算ベースの売上収益は前年同期比で505千米ドル（75百万円）の増収となりました。その結果、当第3四半期連結累計期間のセグメント売上収益は15,107千米ドル（2,249百万円、前年同期は14,602千米ドル（2,174百万円））、セグメント利益は826千米ドル（123百万円、前年同期は834千米ドル（124百万円））となりました。

戦略投資領域は、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資として、主にアジア各国における飲食事業やシニア向けサービスといった事業に投資を行っております。

当領域においては、シンガポールにおける飲食事業を2025年9月に売却した影響により、売上収益は前年同期比で893千米ドル（133百万円）の減収となりました。一方で、当該売却に起因して子会社及び事業の売却益182千米ドル（27百万円）を計上しております。その結果、当第3四半期連結累計期間のセグメント売上収益は12,640千米ドル（1,882百万円、前年同期は13,533千米ドル（2,015百万円））、セグメント利益は944千米ドル（141百万円、前年同期は500千米ドル（74百万円））となりました。

以上の当社グループの売上収益をまとめると以下の通りです。

(グループの売上収益の内訳)	当第3四半期連結累計期間 (2025年1月1日～2025年9月30日)		前第3四半期連結累計期間 (2024年1月1日～2024年9月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
	マネジメントサービス事業	31,637	4,710	28,590
プロフェッショナル ソリューション事業	14,316	2,132	8,684	1,293
プリンシパル投資事業 (内訳)	27,747	4,131	28,135	4,189
ペットケア領域	15,107	2,249	14,602	2,174
戦略投資領域	12,640	1,882	13,533	2,015
グループ間取引消去	△1,295	△193	△1,323	△197
合計	72,405	10,780	64,086	9,542

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は146,773千米ドル（21,853百万円、前連結会計年度末は136,015千米ドル（20,251百万円））となり、前連結会計年度比10,758千米ドル（1,602百万円）増加となりました。これは主に、複数の拠点でオフィスの移転を実施したことにより、有形固定資産が2,549千米ドル（380百万円）、使用権資産が3,377千米ドル（503百万円）増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は51,889千米ドル（7,726百万円、前連結会計年度末は45,706千米ドル（6,805百万円））となり、前連結会計年度比6,183千米ドル（921百万円）増加となりました。これは主に、リース負債が3,328千米ドル（496百万円）増加したことによるものであります。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は94,884千米ドル（14,127百万円、前連結会計年度末は90,309千米ドル（13,446百万円））となり、前連結会計年度末比4,575千米ドル（681百万円）増加となりました。これは主に、在外営業活動体の換算差額2,076千米ドル（309百万円）を計上したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末より1,167千米ドル（174百万円）増加し、44,448千米ドル（6,618百万円）となりました。これは、継続事業からの現金及び現金同等物の減少額864千米ドル（129百万円）に対し、為替変動による影響額2,031千米ドル（302百万円）を計上したことによるものであります。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、4,895千米ドル（729百万円、前第3四半期連結累計期間は1,560千米ドル（232百万円）の増加）となりました。これは主に、マネジメントサービス事業及びプロフェッショナルソリューション事業の業績が堅調に推移したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、4,256千米ドル（634百万円、前第3四半期連結累計期間は4,942千米ドル（736百万円）の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出3,373千米ドル（502百万円）によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、1,503千米ドル（224百万円、前第3四半期連結累計期間は3,486千米ドル（519百万円）の減少）となりました。これは主に、借入による収入6,472千米ドル（964百万円）に対し、借入金の返済による支出4,713千米ドル（702百万円）及びリース負債の返済による支出2,481千米ドル（369百万円）を行ったことによるものであります。

（4）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの売上計画はセグメント別（マネジメントサービス事業においては各地域別）に作成した売上収益を合算して算出しております。各セグメントの売上収益は、過年度の実績や当該セグメントの特性及び個別事情等を考慮して、個別に積上げ、計画に反映しております。

マネジメントサービス事業及びプロフェッショナルソリューション事業は、引き続き為替変動等の主要なリスクを注視しつつも、2022年11月のAuctus Advisors Private Limited及び2025年10月のRenoir Holdings Pte. Ltd.（以下「ルノワール社」といいます。）とのM&Aを通じた業容拡大ならびにパートナー層を中心として優秀な人材の採用が着実に進展していること、プロフェッショナルソリューション事業においては各領域の事業立ち上げが順調に進捗していること、さらに、両事業の更なる業容拡大に向けて新たなM&Aを積極的に検討していることから、着実な売上拡大を見込んでおります。また、プリンシパル投資事業においては、重点領域であるペットケア領域が位置するマーケットは、為替変動の影響下でも堅実な需要が見込まれることから、今後もマーケティング施策の拡大や動物病院のM&Aを通じて着実に売上拡大を図ってまいります。戦略投資領域については、中国の景気減速の影響は一定程度見込まれるものの、香港及びシンガポールで展開する飲食事業で店舗の改装やブランドリニューアル等の積極的な投資を行っていること及び日本における各事業が堅調に推移していることから、今後も着実な売上拡大を見込んでおります。

なお、当社グループの事業内容に関して、ロシア・ウクライナ情勢ならびに各国の関税政策及び保護主義的な貿易政策による直接的な影響はグループ全体で軽微であるものの、情勢の変化によって生じる急激な為替変動リスクについては、引き続き注視してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結損益及び包括利益計算書

	当第3四半期連結累計期間 (2025年1月1日～ 2025年9月30日)		前第3四半期連結累計期間 (2024年1月1日～ 2024年9月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
継続事業				
売上収益	72,405	10,780	64,086	9,542
売上原価	△26,137	△3,892	△22,628	△3,369
売上総利益	46,268	6,889	41,458	6,173
その他の収益及び利得	823	123	△101	△15
販売費	△559	△83	△544	△81
一般管理費	△41,712	△6,210	△37,601	△5,598
その他の営業費用	△58	△9	△795	△118
営業利益	4,762	709	2,417	360
金融収益	39	6	26	4
金融費用	△335	△50	△267	△40
持分法による投資損益（△は損失）	△303	△45	△73	△11
税引前四半期利益	4,163	620	2,103	313
法人所得税費用	△1,936	△288	△1,145	△170
継続事業からの四半期利益	2,227	332	958	143
非継続事業				
非継続事業からの四半期利益	-	-	2,072	309
四半期利益	2,227	332	3,030	451
四半期利益の帰属:				
親会社の所有者	2,011	299	2,785	415
非支配持分	216	32	245	36
親会社の所有者に帰属する四半期利益:				
継続事業からの四半期利益	2,011	299	920	137
非継続事業からの四半期利益	-	-	1,865	278
非支配持分:				
継続事業からの四半期利益	216	32	38	6
非継続事業からの四半期利益	-	-	207	31
親会社の所有者に帰属する 1株当たり四半期利益				
基本（米セント/円）	9.02	13.43	12.56	18.71
希薄化後（米セント/円）	8.96	13.34	12.53	18.65
基本的1株当たり四半期利益				
継続事業（米セント/円）	9.02	13.43	4.15	6.18
非継続事業（米セント/円）	-	-	8.41	12.52
	9.02	13.43	12.56	18.70
希薄化後				
継続事業（米セント/円）	8.96	13.34	4.14	6.16
非継続事業（米セント/円）	-	-	8.39	12.49
	8.96	13.34	12.53	18.66
その他の包括利益（△は損失）				
純損益に振り替えられる可能性のある その他の包括利益（△は損失）:				
事業譲渡に係る換算差額	△224	△33	-	-
在外営業活動体の換算差額	2,453	365	△18	△3
持分法のその他の包括利益	35	5	30	4
純損益に振り替えられる可能性のない その他の包括利益（△は損失）:				
在外営業活動体の換算差額	1	0	△0	△0
税引後その他の包括利益	2,265	337	12	2
四半期包括利益合計	4,492	669	3,042	453

四半期包括利益の帰属：				
親会社の所有者	3,898	580	2,790	415
非支配持分	594	88	252	38
親会社の所有者に帰属する四半期包括利益：				
継続事業からの四半期包括利益	3,898	580	841	125
非継続事業からの四半期包括利益	-	-	1,949	290
非支配持分：				
継続事業からの四半期包括利益	594	88	35	5
非継続事業からの四半期包括利益	-	-	217	32

	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月1日～ 2025年9月30日)		前第3四半期連結会計期間 (2024年7月1日～ 2024年9月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
継続事業				
売上収益	24,948	3,715	22,175	3,302
売上原価	△ 8,939	△1,331	△7,768	△1,157
売上総利益	16,009	2,384	14,407	2,145
その他の収益及び利得	511	76	△155	△23
販売費	△158	△24	△168	△25
一般管理費	△ 14,421	△ 2,147	△12,574	△1,872
その他の営業費用	△ 49	△ 7	△793	△118
営業利益	1,892	282	717	107
金融収益	25	4	8	1
金融費用	△119	△18	△107	△16
持分法による投資損益（△は損失）	△111	△17	△47	△7
税引前四半期利益	1,687	251	571	85
法人所得税費用	△821	△122	△452	△67
継続事業からの四半期利益	866	129	119	18
非継続事業				
非継続事業からの四半期利益	-	-	625	93
四半期利益	866	129	744	111
四半期利益の帰属:				
親会社の所有者	785	117	673	100
非支配持分	81	12	71	11
親会社の所有者に帰属する四半期利益:				
継続事業からの四半期利益	785	117	110	16
非継続事業からの四半期利益	-	-	563	84
非支配持分:				
継続事業からの四半期利益	81	12	9	1
非継続事業からの四半期利益	-	-	62	9
親会社の所有者に帰属する 1株当たり四半期利益				
基本（米セント/円）	3.52	5.24	3.02	4.50
希薄化後（米セント/円）	3.50	5.21	3.01	4.48
基本的1株当たり四半期利益				
継続事業（米セント/円）	3.52	5.24	0.50	0.74
非継続事業（米セント/円）	-	-	2.52	3.75
	3.52	5.24	3.02	4.50
希薄化後				
継続事業（米セント/円）	3.50	5.21	0.50	0.74
非継続事業（米セント/円）	-	-	2.51	3.74
	3.50	5.21	3.01	4.48
その他の包括利益（△は損失）				
純損益に振り替えられる可能性のある その他の包括利益（△は損失）:				
事業譲渡に係る換算差額	△224	△33	-	-
在外営業活動体の換算差額	△12	△2	30	4
持分法のその他の包括利益	△ 1,901	△ 283	3,367	501
純損益に振り替えられる可能性のない その他の包括利益（△は損失）:				
在外営業活動体の換算差額	1	0	△1	△0
税引後その他の包括利益（△は損失）	△ 2,136	△ 318	3,396	506
四半期包括利益（△は損失）合計	△ 1,270	△ 189	4,140	616
四半期包括利益（△は損失）の帰属:				
親会社の所有者	△ 1,315	△196	3,907	582
非支配持分	45	7	233	35

親会社の所有者に帰属する四半期包括利益				
(△は損失)：				
継続事業からの四半期包括利益	△ 1,315	△196	2,716	404
非継続事業からの四半期包括利益	-	-	1,191	177
非支配持分：				
継続事業からの四半期包括利益	45	7	100	15
非継続事業からの四半期包括利益	-	-	133	20

（2）要約四半期連結財政状態計算書

	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)		前連結会計年度 (2024年12月31日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
非流動資産				
有形固定資産	10,656	1,587	8,107	1,207
使用権資産	8,087	1,204	4,710	701
のれん	51,085	7,606	49,478	7,367
無形資産	4,144	617	4,757	708
ジョイント・ベンチャーに対する投資	161	24	-	-
関連会社に対する投資	480	71	638	95
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	1,184	176	1,267	189
前払金、敷金及び保証金並びにその他の債権	2,648	394	1,615	240
繰延税金資産	1,480	220	1,506	224
非流動資産合計	79,925	11,900	72,078	10,732
流動資産				
棚卸資産	623	93	791	118
営業債権	13,444	2,002	13,452	2,003
契約資産	3,614	538	2,761	411
前払金、敷金及び保証金並びにその他の債権	4,714	702	3,652	544
デリバティブ金融商品	5	1	-	-
現金及び預金	44,448	6,618	43,281	6,444
流動資産合計	66,848	9,953	63,937	9,520
流動負債				
営業債務	2,446	364	3,226	480
営業債務以外の短期債務	16,323	2,430	16,263	2,421
有利子負債	5,293	788	4,901	730
リース負債	2,283	340	2,297	342
未払法人所得税	1,281	191	822	122
流動負債合計	27,626	4,113	27,509	4,096
正味流動資産	39,222	5,840	36,428	5,424
正味流動資産及び非流動資産合計	119,147	17,740	108,506	16,155
非流動負債				
営業債務以外の長期債務	1,583	236	1,279	190
有利子負債	15,210	2,265	12,951	1,928
リース負債	5,801	864	2,459	366
繰延税金負債	1,509	225	1,381	206
退職給付に係る負債	160	24	127	19
非流動負債合計	24,263	3,613	18,197	2,709
純資産	94,884	14,127	90,309	13,446
資本				
親会社の所有者に帰属する持分				
資本金	46,493	6,922	46,478	6,920
剰余金	47,054	7,006	43,088	6,415
	93,547	13,928	89,566	13,335
非支配持分	1,337	199	743	111
資本合計	94,884	14,127	90,309	13,446

（3）要約四半期連結持分変動計算書

当第3四半期連結累計期間（2025年1月1日～2025年9月30日）

単位：千円ドル（百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分							非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	在外営業 活動体の 換算差額	利益 剰余金	新株 予約権	退職給付 制度	合計		
2025年1月1日残高	46,478 (6,920)	△1,955 (△291)	△11,776 (△1,753)	55,806 (8,309)	1,037 (154)	△24 (△4)	89,566 (13,335)	743 (111)	90,309 (13,446)
四半期利益	-	-	-	2,011 (299)	-	-	2,011 (299)	216 (32)	2,227 (332)
<u>その他の包括利益</u> (△は損失)									
在外営業活動体の 換算差額	-	-	2,075 (309)	-	-	1 (0)	2,076 (309)	378 (56)	2,454 (365)
事業譲渡に係る換算差額	-	-	△224 (△33)	-	-	-	△224 (△33)	-	△224 (△33)
持分法のその他の包括利益	-	-	35 (5)	-	-	-	35 (5)	-	35 (5)
四半期包括利益（△は損失）	-	-	1,886	2,011	-	1	3,898	594	4,492
合計	-	-	(281)	(299)	-	(0)	(580)	(88)	(669)
株式報酬費用	-	-	-	-	257 (38)	-	257 (38)	-	257 (38)
譲渡制限付株式ユニット発行 費用	-	-	-	-	272 (40)	-	272 (40)	-	272 (40)
譲渡制限付株式ユニットの権 利確定に伴う新株の発行	15 (2)	-	-	-	△15 (△2)	-	-	-	-
2025年9月30日残高	46,493 (6,922)	△1,955 (△291)	△9,890 (△1,473)	57,371 (8,542)	1,551 (231)	△23 (△3)	93,547 (13,928)	1,337 (199)	94,884 (14,127)

前第3四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年9月30日）

単位：千円ドル（百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分							非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	在外営業 活動体の 換算差額	利益 剰余金	新株 予約権	退職給付 制度	合計		
2024年1月1日残高	44,927 (6,689)	△1,453 (△216)	△9,541 (△1,421)	36,396 (5,419)	589 (88)	△14 (△2)	70,904 (10,557)	1,215 (181)	72,119 (10,738)
四半期利益	-	-	-	2,785 (415)	-	-	2,785 (415)	245 (36)	3,030 (451)
<u>その他の包括利益</u> (△は損失)									
在外営業活動体の 換算差額	-	-	△25 (△4)	-	-	△0 (△0)	△25 (△4)	7 (1)	△18 (△3)
持分法のその他の 包括利益	-	-	30 (4)	-	-	-	30 (4)	-	30 (4)
四半期包括利益（△は損失）	-	-	5	2,785	-	-	2,790	252	3,042
合計	-	-	(1)	(415)	-	-	(415)	(△38)	(453)
子会社の取得に伴う新株の発 行	1,454 (216)	-	-	-	-	-	1,454 (216)	-	1,454 (216)
株式報酬費用	-	-	-	-	412 (61)	-	412 (61)	-	412 (61)
2024年9月30日残高	46,381 (6,906)	△1,453 (△216)	△9,536 (△1,420)	39,181 (5,834)	1,001 (149)	△14 (△2)	75,560 (11,250)	1,467 (218)	77,027 (11,469)

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第3四半期連結累計期間 (2025年1月1日～ 2025年9月30日)		前第3四半期連結累計期間 (2024年1月1日～ 2024年9月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
継続事業からの税引前当期利益	4,163	620	2,103	313
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整:				
金融収益	△39	△6	△26	△4
子会社の取得に係るアーンアウト対価の調整 による損失	120	18	-	-
子会社及び事業の売却損益（△は利益）	△182	△27	164	24
純損益を通じて公正価値で測定する 金融資産の売却による利得	△38	△6	-	-
減価償却費（有形固定資産）	1,250	186	1,308	195
減価償却費（使用権資産）	2,476	369	2,539	378
その他の償却費（無形資産）	602	90	636	95
棚卸資産廃棄損	-	-	11	2
有形固定資産除却損	100	15	-	-
有形固定資産売却損益（△は利益）	16	2	△5	△1
リース解約益	△6	△1	△20	△3
貸倒引当金の増加額（△は戻入）	△10	△1	619	92
金融費用	335	50	267	40
持分法による投資損失	303	45	73	11
株式報酬費用	257	38	412	61
譲渡制限付株式ユニット発行費用	272	40	-	-
運転資本の変動前の 営業キャッシュ・インフロー	9,619	1,432	8,081	1,203
運転資本の変動:				
前払金、敷金及び保証金並びに その他の債権の増減額（△は増加）	△1,823	△271	109	16
契約資産の増減額（△は増加）	△906	△135	△2,340	△348
棚卸資産の増減額（△は増加）	155	23	416	62
営業債権の増減額（△は増加）	△20	△3	176	26
営業債務の増減額（△は減少）	△635	△95	△653	△97
営業債務以外の債務の減少額	△664	△99	△2,467	△367
小計	5,726	853	3,322	495
法人所得税の支払額	△831	△124	△1,762	△262
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,895	729	1,560	232
投資活動によるキャッシュ・フロー				
利息の受取額	39	6	26	4
有形固定資産の取得による支出	△3,373	△502	△2,659	△396
有形固定資産の売却による収入	1	0	5	1
子会社及び事業の取得による支出	△831	△124	△1,597	△238
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産 の売却による利得	160	24	-	-
関連会社への投資による支出	△259	△39	-	-
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産 の取得による支出	-	-	△718	△107
子会社の売却による収入	12	2	1	-
担保に提供されている定期預金の預入による 支出	△5	△1	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,256	△634	△4,942	△736
財務活動によるキャッシュ・フロー				
借入による収入	6,472	964	2,731	407
借入金の返済による支出	△4,713	△702	△4,850	△722
リース負債の返済による支出	△2,481	△369	△1,099	△164
利息の支払額（リース負債）	△125	△19	△94	△14
子会社の自己株式の取得による支出	△446	△66	-	-
利息の支払額	△210	△31	△174	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,503	△224	△3,486	△519

継続事業からの現金及び現金同等物の増加額	△864	△129	△6,868	△1,023
非継続事業からの現金及び現金同等物の増加額	-	-	3,602	536
現金及び現金同等物の期首残高	43,281	6,444	26,193	3,900
現金及び現金同等物の為替変動による影響	2,031	302	△348	△52
現金及び現金同等物の期末残高	44,448	6,618	22,579	3,362
現金及び現金同等物の内訳：				
現金及び預金	44,448	6,618	22,579	3,362

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関であるグループ取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、クライアント企業に対してM&AやDX導入をテーマとした現場常駐型（PMO型）の各種経営支援等を提供する「マネジメントサービス」、サプライチェーンやサステナビリティなど専門的な知見が求められる特定の領域に特化したソリューションを提供する「プロフェッショナルソリューション事業」及び中小・振興企業に対するリスクマネーの提供やゼロベースから事業をインキュベーションする「プリンシパル投資」の3事業を展開しております。また、「プリンシパル投資」においては、「ペットケア領域」を重点領域と定め長期的な投資を継続している他、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資も「戦略投資領域」として積極的に投資を行っております。

従って、当社グループは、「マネジメントサービス事業」「プロフェッショナルソリューション事業」「ペットケア領域」「戦略投資領域」の4つの事業もしくは領域を報告セグメントとしております。

なお、プロフェッショナルソリューション事業については、前第3四半期連結会計期間はサプライチェーンソリューション領域、デジタルトランスフォーメーション領域及びインタラクティブソリューション領域の3領域において報告を行っていましたが、その後、2024年10月に株式会社Green Impact Labsを連結子会社化したことにより、前第4四半期連結会計期間以降はサステナビリティソリューション領域を加えた全4領域で報告を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(2025年1月1日～2025年9月30日)

(単位：千円ドル (百万円))

	報告セグメント				合計
	マネジメント サービス	プロフェッ ショナルソリ ューション	ペットケア	戦略投資	
外部収益	30,841 (4,592)	14,055 (2,093)	15,107 (2,249)	12,402 (1,847)	72,405 (10,780)
セグメント間収益	796 (119)	261 (39)	- -	238 (35)	1,295 (193)
計	31,637 (4,710)	14,316 (2,132)	15,107 (2,249)	12,640 (1,882)	73,700 (10,973)
セグメント間収益の相殺					△1,295 (△193)
収益合計					72,405 (10,780)
非資金取引前セグメント損益	6,002 (894)	3,232 (481)	2,122 (316)	2,203 (328)	13,559 (2,019)
非資金取引					
貸倒引当金繰入額	16	-	△6	-	10
(△は戻入)	(2)	-	(△1)	-	(1)
アーンアウト対価の調整による 損失	△120 (△18)	- -	- -	- -	△120 (△18)
有形固定資産除却損	△4 (△1)	- -	- -	△96 (△14)	△100 (△15)
有形固定資産売却損	△16 (△2)	- -	- -	- -	△16 (△2)
減価償却費	△903 (△134)	△365 (△54)	△1,153 (△172)	△1,305 (△194)	△3,726 (△555)
その他の償却費	△353 (△53)	△34 (△5)	△137 (△20)	△78 (△12)	△602 (△90)
純損益を通じて公正価値で測定 する金融資産の売却による利得	-	-	-	38 (6)	38 (6)
リース解約益	6 (1)	- -	- -	- -	6 (1)
子会社及び事業の売却益	-	-	-	182 (27)	182 (27)
株式報酬費用	△173 (△26)	△84 (△13)	- -	- -	△257 (△38)
譲渡制限付株式ユニット発行費 用	△229 (△34)	△43 (△6)	- -	- -	△272 (△40)
セグメント損益	4,226 (629)	2,706 (403)	826 (123)	944 (141)	8,702 (1,296)
配賦不能本社費					△3,940 (△587)
営業利益					4,762 (709)
金融収益					39 (6)
金融費用					△335 (△50)
持分法による投資損失					△303 (△45)
継続事業からの税引前四半期利 益					4,163 (620)
非継続事業からの税引前四半期 利益					- -
税引前四半期利益					4,163 (620)

前第3四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年9月30日)

(単位：千米ドル(百万円))

	報告セグメント				合計
	マネジメント サービス	プロフェッ ショナルソリュ ーション	ペットケア	戦略投資	
外部収益	27,715 (4,126)	8,518 (1,268)	14,602 (2,174)	13,251 (1,973)	64,086 (9,542)
セグメント間収益	875 (130)	166 (25)	- -	282 (42)	1,323 (197)
計	28,590 (4,257)	8,684 (1,293)	14,602 (2,174)	13,533 (2,015)	65,409 (9,739)
セグメント間収益の相殺					△1,323 (△197)
収益合計					64,086 (9,542)
非資金取引前セグメント損益	6,035 (899)	930 (138)	2,404 (358)	2,285 (340)	11,654 (1,735)
非資金取引					
貸倒引当金繰入額	△594 (△88)	- -	△16 (△2)	△9 (△1)	△619 (△92)
棚卸資産廃棄損	- -	- -	- -	△11 (△2)	△11 (△2)
減価償却費	△742 (△110)	△171 (△25)	△1,226 (△183)	△1,708 (△254)	△3,847 (△573)
その他の償却費	△361 (△54)	△34 (△5)	△164 (△24)	△77 (△11)	△636 (△95)
有形固定資産売却益	5 (1)	- -	- -	- -	5 (1)
リース解約益	- -	- -	- -	20 (3)	20 (3)
子会社及び事業の売却損益	- -	- -	△164 (△24)	- -	△164 (△24)
株式報酬費用	△295 (△44)	△117 (△17)	- -	- -	△412 (△61)
セグメント損益	4,048 (603)	608 (91)	834 (124)	500 (74)	5,990 (892)
配賦不能本社費					△3,573 (△532)
営業利益					2,417 (360)
金融収益					26 (4)
金融費用					△267 (△40)
持分法による投資損失					△73 (△11)
継続事業からの税引前四半期利益					2,103 (313)
非継続事業からの税引前四半期利益					3,183 (474)
税引前四半期利益					5,286 (787)

（重要な後発事象）

2025年10月2日、当社グループは独立した第三者との間で、主に企業の業務改善や生産性向上に関するコンサルティングサービスを提供するルノワール社の発行する全ての株式を取得するための株式譲渡契約を締結しました。ルノワール社の全株式取得に係る対価は9,000千米ドルであり、この他に本株式取得後3年間のルノワール社の従業員数、売上収益、営業利益に応じたアーンアウト対価として、最大で総額34,670千米ドル（5,106百万円）の現金が支払われます。本株式取得は2025年10月3日に完了しました。